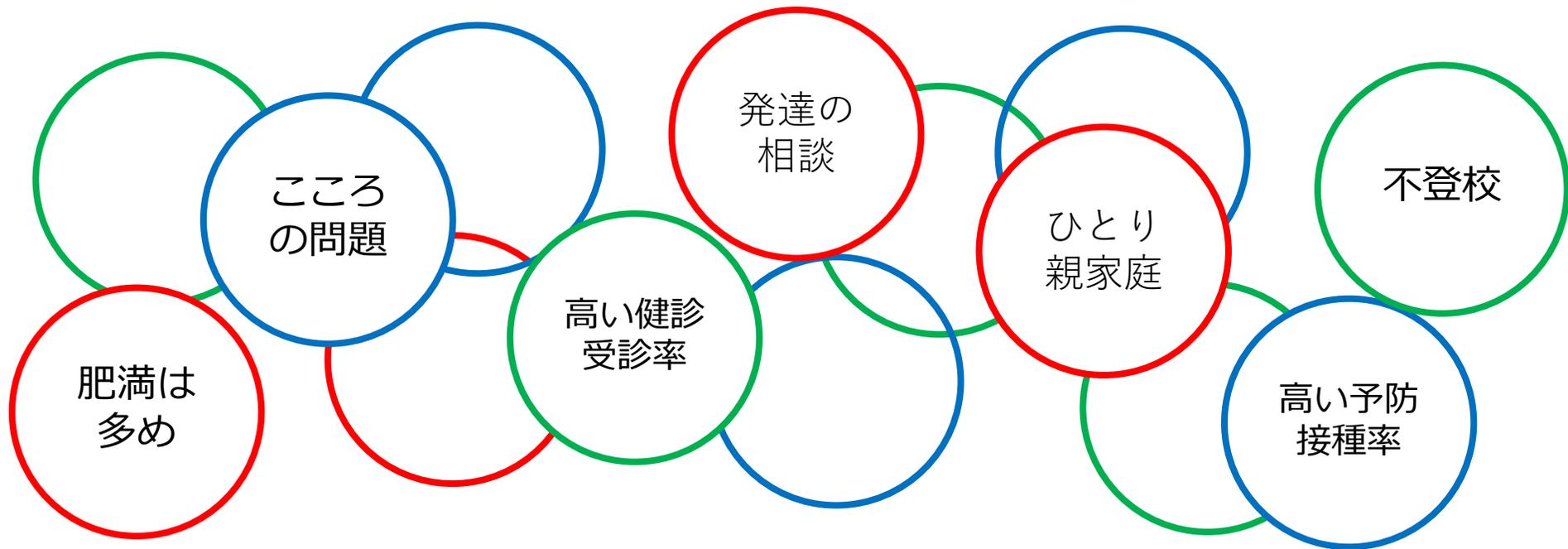


ごとこども
かみごとー!
まちごとー!
まるごとー!
プロジェクト
G 😊 T 😊 K 😊 D 😊 M 😊

新上五島町の子ども の人口は年々減っている
でも少ないからって見て見ぬふりはできない
島の大事なたからはみんなですりたい



Bio psycho social

生物・心理・社会的

身体、心理、社会性の面から子どもと家族を支援し、
子どものリスクに対応できる体制づくりが大事

ごとこども かみごとー!
まちごとー!
まるごとー!
プロジェクト

G T K D M

What's Bright Futures ?

G 😊 T 😊 K 😊 D 😊 M 😊



Bright Futures™

prevention and health promotion for infants,
children, adolescents, and their families™

米国のBright Futures活動

1990年- American Academy of Pediatrics

かかりつけ医による個別健康相談 21歳までの義務
(ヘルスルススーパービジョン)

乳児期 (出生前~12ヶ月)
出生前 (プリネイタルビジット)、新生児、1週目、
1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、9ヶ月

早期小児期 (1~4歳)
12ヶ月、15ヶ月、18ヶ月、2歳、2歳半、3歳、4歳

中期小児期 (5~10歳) 1年ごと

思春期 (11~21歳) 1年ごと

子どもの心理・社会性を評価し、
支援・問題解決するためのシステム

ご と こ ど も

かみごとー!
まちごとー!
まるごとー!

プロジェクト

G 😊 T 😊 K 😊 D 😊 M 😊

日本での健康診断

G 😊 T 😊 K 😊 D 😊 M 😊

<乳幼児健診>

1. 身体的診察（健康状態の評価）
2. 成長・発達の評価、指導
3. 予防接種（実施状況の確認を含む）
4. その他（栄養指導など）

- 乳幼児期の法定検診は3回
- 多くは集団健診

参考：新上五島町 就学前までに7回
（個別）1ヶ月、1歳健診
（集団）乳児前期(3-4ヶ月)・後期(9-10ヶ月)、
1歳6ヶ月、3歳、5歳

<学校健診での主な評価項目>

1. 成長
2. 栄養状態
3. 整形外科疾患
4. 眼科疾患
5. 耳鼻科疾患
6. 歯科疾患
7. 結核
8. 心疾患
9. 腎疾患（糖尿病・メタボを含む）

子どもの心理・社会性を評価するシステムは少ない

ご と こ ど も
G 😊 T 😊 K 😊 D 😊 M 😊

かみごとー！
まちごとー！
まるごとー！
プロジェクト

今後求められるわが国の健診を先取り！？

G 😊 T 😊 K 😊 D 😊 M 😊

Health supervision

個別健康相談

1. 身体的診察（健康状態の評価）
2. 成長・発達の評価、指導
3. 予防接種（実施状況の確認を含む）
4. その他（栄養指導など）
5. **Social Determinants of Health** への配慮
生活習慣、親子関係、学校生活など子どもを取り巻く環境を聴取し、心身の健康に影響を与えるリスクがないかを評価。その上で、適切な助言・指導を行う。
6. **Anticipatory guidance**
次の健診までに子どもに起きうる事象、保護者が悩んでいる事象を具体化し、それへの対応方法を説明し、助言する。

顔の見える関係だからこそ
地域や島で周りのおとなが
子どもたちの健康のゲートキーパー
の役割を果たせるのでは？

五十嵐隆ら、小児保健ガイドブック、2021

ご と こ ど も

かみごとー！
まちごとー！
まるごとー！

プロジェクト

G 😊 T 😊 K 😊 D 😊 M 😊